

きんもくせい

院内報
vol.39
平成28年
8月号



▲ロボットと共演し文学を交えながらユーモラスに話す犬塚医師



ロボット



内視鏡手術器具



▲内視鏡手術のビデオ映像を流しながらわかりやすく丁寧に説明する河合医師

医療市民講座 を開催しました

6月18日、当院の犬塚学医師（皮膚科診療部長）が「炎症性皮膚疾患について」、河合徹医師（消化器外科診療部長）が「当院でできる内視鏡外科手術Part II」をテーマにそれぞれ講演しました。

講座には100名以上の市民の方が参加され、講師の言葉に耳を傾けていました。

講座終了後は、参加者は会場に展示した普段あまり見ることのない手術器具に興味津々の様子で見入り、内視鏡手術への関心の高さが感じられました。

次回 第15回医療市民講座のご案内

参加費
無料
申込不要
直接会場にお越し下さい

日時 9月10日(土) 午前10時~正午
場所 中東遠総合医療センター3階大会議室

演題① 「難治・進行消化器がんへの挑戦」
講師 京兼 隆典 医師(副医務局長兼外科診療部長)

演題② 「白内障について」 講師 土屋 陽子 医師(眼科部長)

問合せ 経営戦略室 TEL 0537-21-5555(代)

院内報「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

〒436-8555
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

過去の院内報をホームページでご覧いただけます。

TEL 0537-21-5555

臨床研究管理室のご紹介

少し耳慣れない室名ですが、医薬品・医療機器等の治験や研究さらに調査の実施補助や、手続きを行っています。

皆さんが今飲まれている薬や使用している医療機器は、国の審査・承認を得ています。

治験とは、この審査・承認に必要な成績を集めるための試験を言います。また研究とは、すでに発売されている薬や投与の仕方と比較したり、お体の状態を調査し、より良い医療となるよう、患者さんにご協力をお願いして進めています。

臨床研究管理室には、治験コーディネーターと呼ばれる職員がいます。治験や研究にご参加いただく方々に対し、実施の補助として、より詳細な説明を行ったり、来院の対応などを行っています。

治験や研究の実施に当たっては、国の定めた省令(医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令=GCP)や指針(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 等)があり、それに沿った対応が求められています。医学系の研究と言うと医師の実施する研究が頭に浮かびますが、当院では医師だけでなく、看護師や薬剤師なども一緒になって研究を実施しています。

文責 臨床研究管理室 名倉真理子



看護部通信

看護師・助産師の院外活動 — いのちの授業 —

20年以上前から小中学校の依頼で、「いのちの授業」を行っています。小学生は、お腹の中で成長する赤ちゃんの話を真剣に聞いてくれます。中学生は、興味はあるけど恥ずかしそうに、それでも一生懸命聞いてくれます。

愛情に育まれた今の自分を大切に、周りの人の命も大切に、そして次の命に繋いで行く事の大切さを伝えています。性教育は‘生’教育であるという認識で小中学生に向き合っています。

助産師として命の誕生に向き合うからこそ語れる「いのちの話」です。未来を担う青少年への応援ができることに感謝しています。

文責 4階西病棟看護師長・助産師 小島清美



ソフトボール、バレーボールともに準優勝！
県大会出場決定

平成28年度静岡県自治体病院球技大会の西部地区予選が、6月11日に可美公園総合センター及び新橋体育センター(浜松市南区)で開催されました。

今大会には、8チームが県大会出場枠をかけて熱戦を繰り広げ、当院のソフトボール部とバレーボール部がともに準優勝を飾り、見事に県大会出場を決めました。



助産師・看護師 募集!

新しい設備、充実した勤務環境の中でぜひ貴方の力を発揮してください♪

採用日 採用時期は応相談

採用予定人数 若干名

受験資格 昭和46年4月2日以降に生まれた方
助産師・看護師の有資格者

試験日 申し込み後、別途通知します

問合せ先 管理課 ☎0537-21-5555(代)



医師異動のお知らせ

【6月30日付退職】 救急科 小林孝臣 医師
今までありがとうございました

おしらせ

月見の里 室内楽アカデミー 出前コンサートを開催します

フルーツ、ヴィオラ、バイオリンの優しい音色に癒やされませんか

日時 8月26日(金) 15:00~15:40

会場 中東遠総合医療センター3階大会議室 入場無料



人工透析外科について

人工透析外科診療部長兼血液浄化センター長 沼野 正浩 医師

人工透析外科の主たる業務は、

- ① 当院血液浄化センターに通院されている末期腎不全患者さんの維持透析管理
- ② 維持透析患者さんのvascular access*のトラブルに関する外科的治療
- ③ 検査・治療のため入院加療が必要になった維持透析患者さんの入院中の透析管理の3つが中心となっています。

腎臓が病気により機能しなくなってしまった患者さんは、腎代替療法（腎臓の代わりになる治療）が必要になります。具体的には1)血液透析、2)腹膜透析、3)腎移植の3つが挙げられます。

当院では腎代替療法の内、1)血液透析、2)腹膜透析の2つが選択可能です。

残念ながら現時点において、3)腎移植は当院では施行していません。しかし、当科は名古屋第二赤十字病院移植内分科のグループの一員として活動しておりますので、腎移植やCKD-MBD**治療におけるPTx***に関しては名古屋第二赤十字病院移植内分科との連携により対応しています。

* シヤントとも呼ばれるものです。血液透析には大量の血液を浄化する必要がありますので、治療に必要な大量の血液を容易に取り出す事ができるようにしておく必要があります。そのため、一般的に左手の脈をとる動脈と前腕に見える親指側の皮静脈を繋げ、毛細血管をバイパス形で多くの血液が皮静脈を流れるようにします。

** CKD-MBD:慢性腎臓病における骨ミネラル代謝異常
腎臓は尿を作っていることが注目されていますが、他にも重要な機能があります。1)ビタミンDの活性化、2)造血ホルモンの分泌、3)尿を作ることも含めたミネラルバランスの調節などです。腎臓の機能の内1)、3)がなくなることによって引き起こされる全身の諸問題:動脈の変化(血管壁の石灰化、特に心血管系の変化が問題)、骨代謝の異常、検査値異常(カルシウム・リン・副甲状腺ホルモンなど)をまとめた病態です。

*** PTx(副甲状腺全摘及び一部前腕筋内自家移植術)は透析を行う事で合併してくる副甲状腺機能亢進症に対する外科的治療法です。副甲状腺機能亢進症も上記CKD-MBDに属す病気です。



診療科から No.32

呼吸器内科

せき
咳が長く続く場合には…

咳の症状が続いている方はいらっしゃいませんか？

咳の症状が長引く場合、まず何らかの病気が隠れている可能性が高いと言われています。

咳の症状が3週間以内で落ち着くようならば、大方、かぜなどの感染症が原因でしばらく咳が続いているものがほとんどです。「もともと気管支が弱いから長引いている」と自己分析される方がいますが、風邪のあとなど気道炎症を起こしたあとに続く咳を感染後咳嗽と呼びます。ただし、3週間以上続くと感染後咳嗽の可能性が低くなってきます。代表的な疾患を述べます。

長引く咳の原因となる病気中最も怖いものは、肺癌です。最近、いい薬が開発されてはきましたが、今でも治らないことが多く、胃癌などを抜き、癌による死亡原因の1位となっています。早期発見できれば、完治の可能性もあるので検診が重要です。

また、周囲の方にも心配をかける病気に、結核があります。結核自体は減ってきていますが、世界では年間150万人が亡くなる病気だそうです。日本も国際化してきていますので、皆さんにうつる機会がないわけではありません。自分だけのことで済まない病気なので早期発見が必要です。

呼吸器内科診療部長 牧野 靖 医師

気管支喘息は、ぜいぜい、ヒューヒューする特徴がありますので、比較的自分自身で気づきやすい疾患です。最近では、喘息患者さんの強い味方である吸入ステロイド薬が、コントロールの悪い状態の方を減らしています。発作時はとてもつらい病気なので、早めに受診してコントロールに努めましょう。

さらに慢性肺炎腫や肺線維症といった病気があります。これらの病気はタバコが強く関与します。タバコを吸いながら「咳がでてつらい」とおっしゃり、医療機関へいらっしゃる方がいます。すこし滑稽な状況(そりゃそうでしょうと思えますよね)ではありますが、それでも是非受診して下さい。タバコをやめるきっかけになるでしょう。早くやめなければ、在宅酸素が必要になったりして、生活が制限されます。

さてさて以上挙げさせてもらった病気以外に、咳が出る厄介で恐ろしい病気がいっぱい世の中にはあります。申し上げたいことは少なくとも、咳が2週間続けば、できるだけ早期に医療機関を受診して下さい。そして、レントゲンをとってもらってください。早期発見、早期治療で日常生活が変わらず過ごせることがたくさんありますので、皆様ご自愛くださいませ。



熱中症にご注意

Q.熱中症とは？ A.高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体温の調整機能が働かなくなり、体内の水分や塩分のバランスが崩れ体の中の熱が放出されなくなってしまう状態です。

熱中症の症状 ・めまい ・こむら返り ・手足のしびれ ・頭痛 ・吐き気 ・けいれん など

「熱中症」が疑われるとき(暑熱環境にいて体調不良になった)の対応

1. 涼しい場所に移動させる
2. 衣類をゆるめ、体を冷やす
3. 水分、塩分を補給する
4. 自分で水が飲めない場合は、医療機関へ運ぶ

毎日暑い日が続いています。こまめな水分補給などで熱中症を予防し、暑い夏を乗り切りましょう。



■受付時間:午前7時45分~11時00分
■診療時間:午前8時30分~
■緊急手術や学会等への出席のため、急に休診となる場合や担当医師が変更となる場合があります。

2016年7月20日情報

Table with columns: エリア, 診療科, 診察室, 月, 火, 水, 木, 金, お知らせ. Rows include departments like 整形外科, 循環器内科, 脳神経外科, etc.

※(初):初診、(再):再診、(予):予約、(紹):紹介 ※午後は予約のみ
□入院患者さんへの面会時間 平日:午後1時~午後8時 土、日、祝日:午前11時~午後8時